

「脱・炭素社会」実現に向けて 「ゼロカーボンパーク 那須塩原」を舞台に研修ツアーを実施

株式会社日本旅行(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小谷野悦光、以下:日本旅行)は、法政大学の学生に向けたフィールドワークとして、8月に環境省が推進するゼロカーボンパークである日光国立公園を舞台とした脱炭素を学ぶ研修ツアーを実施し、9月13日(水)参加した学生による成果発表会を行いました。



国立公園
オフィシャルパートナー



日本旅行は2022年度より、法政大学が実施するSDGsプログラム「STARTプログラム」内で、参加学生に対する講義・フィールドワークを提供しています。

このプログラムにおいて当社は、本年のテーマを「脱炭素」とし、「ゼロカーボンパーク」*を推進する環境省をはじめ、「世界の持続可能な観光地TOP100選」に2年連続で選出された那須塩原市の協力のもと、講義の設定と課題解決型フィールドワークとなる研修ツアーの提供を行いました。

8月21日(月)~22日(火)に実施した研修ツアーでは参加する学生たちに向け、日光国立公園の那須平成の森において源流の森を訪ねるインタープリターによるガイドウォークや、那須野ヶ原みらい電力、日産自動車より講師を招いての講演会など、那須疏水、那須野ヶ原開拓の時代から貴重な水を大事にしてきた那須地域の歴史を踏まえ、脱炭素をはじめとした環境への取り組みの動機を得られるようなプログラムを用意しました。当社はこのようなツアーが年間を通して提供できる様、受入体制の整備を行っていきます。

日本旅行はアライアンスパートナーとともに、新たな教育事業の提案を通して、地域課題を解決できるサステナブルな人材育成に貢献してまいります。

このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社日本旅行

秘書広報部 広報担当 TEL 03-6895-7860

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング 12階

脱炭素を学ぶ研修ツアー 実施報告

1. 主催者 学校法人 法政大学
2. 実施日 2023年8月21日(月)~22日(火)
3. 参加者 大学生・高校生 計27名
4. 企画協力 環境省、那須塩原市、那須野ヶ原みらい電力株式会社、日産自動車株式会社
5. 研修ツアーの様子



(那須野ヶ原みらい電力から地域の歴史学ぶ)



(那須平成の森インタープリターによるガイドウォーク)



(開拓の歴史となった那須疏水を見学)



(日産自動車 EV 車の試乗体験)

6. 成果発表 2023年9月13日(水) 法政大学市ヶ谷キャンパス内
発表テーマ「脱炭素社会にむけて大学生・高校生の行動変容につながる旅とは？」



(7チームそれぞれの視点でアイデア提案)



(環境省、那須塩原市から講評のフィードバック)

▼ 提案発表に対する質疑応答

〈学生による提案発表〉

- ・脱炭素への取り組みはまちおこしにつなげることが出来る！
- ・地域が協力してプログラムづくりをすることが大切！日本中の先行地域を巡るツアーがあると良い！
- ・エコな移動手段と宿泊をセットにしたプランを作る！
- ・取り組むべき問題を知る大切さを実感した為、課題に直面している場所で現状を知るツアーが良い！

〈旅行会社から質問〉 興味を持っていない人も参加してもらえるようにするにはどのような工夫があれば良いか、アイデアがあれば教えてほしい。

〈学生返答〉 社会科見学など、若いうちから学びを得る事で、脱炭素が当たり前の社会にしていくことが、脱炭素社会の土台になるのでは。

〈那須塩原市から質問〉 どんな体験をしてみたいと思いますか？

〈学生返答〉 地域の独自性が大切。那須塩原市なら温泉のイメージがあるので、温泉×脱炭素の体験ができれば面白いと思う。

▼ *ゼロカーボンパークとは

環境省サイト参照

https://www.env.go.jp/nature/post_134.html

国立公園における電気自動車等の活用、国立公園に立地する利用施設における再生可能エネルギーの活用、地産地消等の取組を進めることで、国立公園の脱炭素化を目指すとともに、脱プラスチックも含めてサステナブルな観光地づくりを実現していくエリアです。日光国立公園の塩原温泉地区及び板室温泉地区は、2021年よりゼロカーボンパークに登録されています。

▼ 本事業に関する実施体制

地域に根付く宇都宮支店をはじめとし、東日本広域営業部、本社事業共創推進本部、教育事業部が連携し、それぞれの持つノウハウを掛け合わせ実施してまいります。

